



ながしま ようこ
長嶋 陽子
(公明党)

教員の働き方改革・高齢者福祉の充実・ 安心、安全のまちづくりについて

小中学校の教員について

問 スクールサポートスタッフの効果は。

答 現在配置の3校は、教職員の負担軽減とともに円滑な学校運営に役立っています。

問 超過勤務の削減や負担軽減を図るために、業務支援にあたる生徒指導推進支援員と特別支援学級助手の拡充は。

答 児童生徒一人一人へのきめ細かな対応とともに、特別な支援を要する児童生徒への指導体制の更なる充実のため、任用数の拡大を検討します。

タクシー券について

問 1回の乗車に、1枚と限らず複数枚利用できるときの検討はどうか。

答 1回につき1枚の利用は、初乗運賃から鑑みて、適当だと考えます。



庁内に設置されているAED

問 1市2制度の見直し検討は。

答 検討委員会を立ち上げ、補助制度の課題を整理するとともに総合的な公共交通対策の中で有効な運用ができるよう、地域の特性を考慮し、公平性に配慮しながら制度の見直しを検討します。

救命救急施策について

問 AEDを緊急時迅速に使用できるよう、24時間営業のコンビニエンスストアなどに、設置を委託してはどうか。

答 先進事例を参考に情報収集を行いながら研究を進めます。

新庁舎建設その後について

問 新たな建設計画が出たのか。

答 現時点では、時期を含めた具体的な構想、計画はありません。

問 松井田支所庁舎の存続を前提にしているか。

答 松井田支所の活用は基本的に存続を前提で検討を進めます。

策も検討するのか。

問 現庁舎敷地の既存施設の活用策も検討するのか。

答 本庁舎の新庁舎、保健センターの活用も検討していきます。

本来の幼児教育無償化について

問 市が独自に助成してきた保育料の国基準と市基準の差がどの程度あったのか。

答 助成額は、平成30年度では、約1億2400万円になります。

問 市が助成してきた保育料の軽減額を副食費用に充てれば保護者の負担は小さくなるか。

答 主食費など実費徴収費用は、これまでと同じで、国が示した基本的な考え方に即していき



かない ひさお
金井 久男
(日本共産党安中市議員)

新庁舎建設計画・幼児教育無償化政策・ 国民健康保険事業について

いと思います。

問 国からの公定価格が園児一人月額約600円減額されるというが、対策はあるのか。

答 差額分を活用して、栄養管理加算などを拡充し、影響がないようにすることです。

国保税の均等割見直しについて

問 保険税のうちの応益割で子ども均等割だけでもなくすべきではないのか。

答 地方税法で賦課方式の規定があり、実現は難しいです。



無償化が始まる保育園の運動会